

24時間365日、お客様システムの安定稼働を支援

サポートデスク SupportDesk

システムのトラブル未然防止 / 早期解決に向けて、「SupportDesk Standard」をご提供しています。さらに、「Standard」をベースに、お客様の運用要件に応じてサービスをカスタマイズする「SupportDesk Expert」をご用意。富士通がこれまでに蓄積した豊富なシステム運用支援の経験と技術により、お客様システムの安定稼働を支えます。

SupportDesk Standard

富士通サポートセンター（OSC<sup>®</sup>）の専門技術者が、リモート通報機能によるPRIMEQUESTの障害予兆 / 異常情報を監視し、トラブルの未然防止を図ります。OSCではハードウェア / ソフトウェアを一括で対応。富士通の豊富な運用支援 / ウハウとレッドハット社 / マイクロソフト社などの緊密な連携にもとづき、安心なサポートをご提供します。さらに、万一のハードウェアトラブル時には当日訪問修理<sup>1</sup>を実施するなど、充実したサービス内容で、システムの安定稼働を強力にバックアップします。

\*1 OSC : One-stop Solution Center( SupportDeskご契約のお客様専用の総合サポートセンター )  
\*2 ハードウェア障害を重大障害と富士通が判断した場合、サービスエンジニアが当日訪問修理します。ただし、ご契約時間帯の終了2時間前までにお問い合わせを電話で受け付けた場合に限ります。また、交通事情・天候・対象機器の設置地域などにより登営業日以降の対応になることがあります。

【サービス時間】24時間365日対応可

SupportDesk Expert

「Standard」をベースに、お客様システムの用途 / 運用に合わせて選択できるオプションメニュー群です。迅速な復旧と問題の解決支援を目的としたサービスオプションや、システム運用 / 管理を支援するサービスオプションなど、サービスをカスタマイズすることにより、お客様システムの可用性を高めます。

\*「SupportDesk Expert」のご契約には、「SupportDesk Standard」のご契約が前提となります。

SupportDesk Standard

- ・ハードウェアの当日訪問修理
- ・ソフトウェア(OS / ミドルウェア)の問題解決支援( 電話 / メール / Web / Fax )
- ・ハードウェア障害予兆 / 異常情報のOSCへのリモート通報、および通報内容解析
- ・ハードウェアの定期点検
- ・お客様専用ホームページによる情報提供( 修正情報 / 技術情報 / 対応履歴など )

SupportDesk Expert

- ・お客様ごとにサポートチームを編成
- ・サービスエンジニアがお客様先へ常駐
- ・お客様専用のフリーダイヤルの設置
- ・エンジニア / 保守部品の到着時間などの目標値( SLA )を設定
- ・ハードウェアの保守用部品をお客様専用部品として確保
- ・定例会 / 月次報告書でのサポート状況報告 / 運用改善書の提示
- ・ソフトウェア修正適用の提案など

サービスレベルの拡張

SupportDeskに関する詳細はインターネット情報ページ「製品サポート」をご覧ください。  
<http://segroup.fujitsu.com/fs/>

サブスクリプション・ライセンス&SupportDeskセット

富士通のミドルウェアを対象に、保守・運用支援サービス「SupportDesk」にライセンス(ミドルウェアを使用する権利)を付与した商品です。契約期間中のミドルウェアのライセンスと安心のサポートを提供します。

プラットフォームソリューションセンター Platform Solution Center

「Platform Solution Center」は、富士通およびパートナー様のプラットフォーム製品を多数取り揃え、お客様ビジネスの課題解決に役立つプラットフォーム製品全般のコンサルティングや検証などの機能を1ヶ所に集約した総合施設です。お客様ビジネスの成長・拡大に最適な性能や機能を備えた、信頼性とコストパフォーマンスの高いシステムのスピードリーかつ効率的な構築を支援します。

環境への取り組み



グリーン製品  
グローバルな環境対策に則った当社独自の評価規定をクリア。

省エネルギー基準達成率  
PRIMEQUEST 500Aシリーズは、省エネ法で2007年度までに達成しなければならない目標基準値をクリアした製品です。



マニュアルの電子化  
自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ(PDF)で提供しています。

富士通の環境についての取り組みの詳細は、富士通ホームページ「環境活動」をご覧ください。 <http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>

廃棄・譲渡の際のハードディスク内データ消去について

ご使用になっていたPRIMEQUESTを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。

( 詳細につきましては、「<http://primeserver.fujitsu.com/news/2003/0909.html>」をご覧ください。 )

\*Intel、インテル、Intel ロゴ、Itanium、Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。  
\*Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
\*Red HatならびにShadow Manロゴは、米国およびその他の国でRed Hat, Inc.の登録商標または商標です。  
\*NovellとSUSEは、Novell, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
\*Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。  
\*記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

使用環境：周囲温度：5～35 / 湿度：20～80%( 但し結露しないこと )



インターネット情報ページ

<http://jp.fujitsu.com/primequest/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン **0120-933-200**

受付時間 9:00～17:30( 土・日・祝日・年末年始を除く )

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

このカタログに掲載されている内容については、改善などのため予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。 このカタログには、森林認証紙、大豆インキ、有害な廃液を出さない水なし印刷方式を採用しています。 SB0073-3-2009年2月TY

基幹IAサーバ プライムクエスト

# PRIMEQUEST 500Aシリーズ



# ITインフラの最適化に最強のプラットフォーム 基幹IAサーバ「PRIMEQUEST」 プライムクエスト

インターネットのブロードバンド化やITの革新により、今日、ユビキタス社会が到来しています。それに伴いビジネス環境も急速に変化しており、経営を支える情報システムのインフラには、安定運用に向けた処理性能や信頼性、柔軟性、効率性などが求められます。

そうした要件にお応えするのが、富士通の基幹IAサーバ「PRIMEQUEST」です。インテル® Itanium® プロセッサ、Linux、マイクロソフト® Windows Server® といった世界標準のオープンアーキテクチャーと、富士通がメインフレームで培った高信頼、高性能なハードウェアテクノロジーを融合することで、「PRIMEQUEST」はミッションクリティカルシステムを実現します。

また、基幹業務システム向けとして実績あるミドルウェアや、構築から運用に至るシステムのライフサイクルに合わせたサービス・サポートとともに提供することで、「PRIMEQUEST」は、ITインフラの最適なプラットフォームとして、お客様システムの短期構築、安定運用、TCO削減、さらにはビジネスの発展に貢献してまいります。

「PRIMEQUEST」では、ハードウェアをはじめ、オペレーティングシステム、ミドルウェア、サービス・サポートを強化し続け、オープン環境で基幹業務システムを構築するお客様のニーズに応えてまいります。

#### ハードウェア

メインフレームのノウハウと各種テクノロジーイノベーションによる、世界最高水準の信頼性、性能、プライスパフォーマンス

#### オペレーティングシステム

オープンソースソフトウェアで機能強化スピードの速いLinux、世界で広く利用されているWindows Server

#### ミドルウェア

メインフレームやUNIXサーバの基幹業務システムで実績のあるミドルウェア製品群

#### サービス・サポート

基幹業務システムの構築支援、運用支援の経験を活かして提供するサービス・サポートメニュー



# IT基盤「TRIOLE」を支えるオープン・ミッションクリティカルサーバ

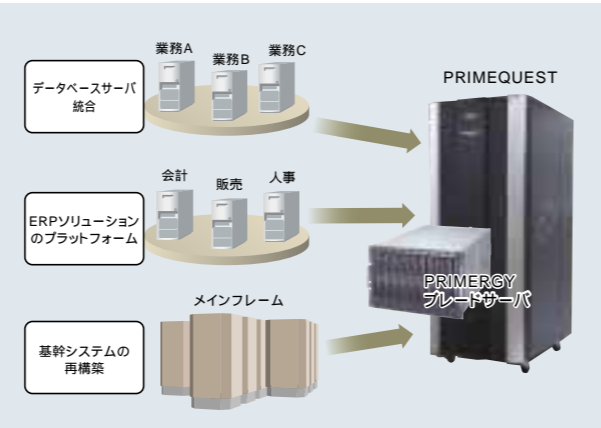
富士通は、多くの企業システムの構築・運用支援の経験で培った技術とノウハウを投入したIT基盤「TRIOLE」を提供することで、お客様のビジネスの「継続性」、「機敏性」、「効率性」を支えます。

「PRIMEQUEST」は、インテル Itanium プロセッサ、Linux、マイクロソフト Windows Serverをベースに、富士通がメインフレームの経験を基に達成した各種テクノロジー・イノベーションを結集した、世界最高水準のオープン・ミッションクリティカルサーバです。

高い信頼性、拡張性、柔軟性が求められるデータベースや、ERPソリューション、基幹システム再構築などの最適なプラットフォームとなります。

また、ミッションクリティカル対応のミドルウェアや、システムの構築・導入から運用まで強力に支援するサービス・サポートも合わせて提供することで、お客様システムの短期構築、安定運用を実現し、TCO削減に貢献します。

PRIMEQUESTの適用例



## ビジネスの継続性 < 安定運用 >

ハードウェア障害による業務停止を防ぎます

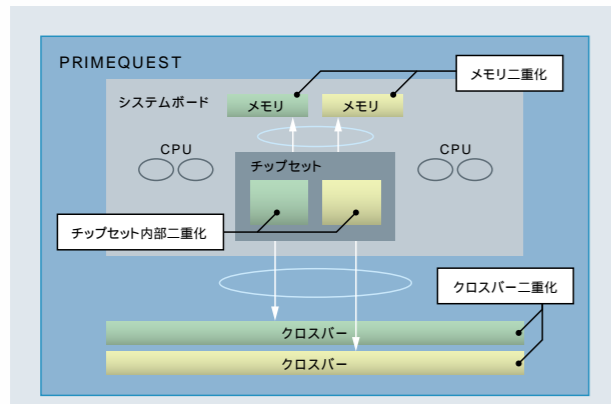
メモリやチップセット、クロスバーなど主要ハードウェアを二重化し、同期動作させる「システムミラー機構」を提供。これにより、例えばメモリ内でエラーが発生しても、正常動作しているもう一方のメモリで処理を継続するため、業務には一切影響を与えません。ミッションクリティカルシステムに適用できる高い信頼性を実現し、お客様のビジネス機会の損失を防ぎます。

障害復旧時間を大幅に短縮します

システムボード(CPU/メモリを搭載するボード)とI/Oユニット(ディスク/PCIカードを搭載するユニット)との任意な組合せを可能とする「フレキシブルI/O」を提供。予備のシステムボードを用意しておくことで、万が一運用中のCPUやシステムボード自体に障害が発生した場合でも、自動で予備のボードへ交替させ、短時間で業務を復旧できます。

また、ハードウェアの障害や障害予兆を自動検知し、富士通サポートセンターへ通知する「リモート通報機能」により、障害の未然防止対策や迅速な保守対応を実施します。

システムミラー機構によるハードウェアの二重化



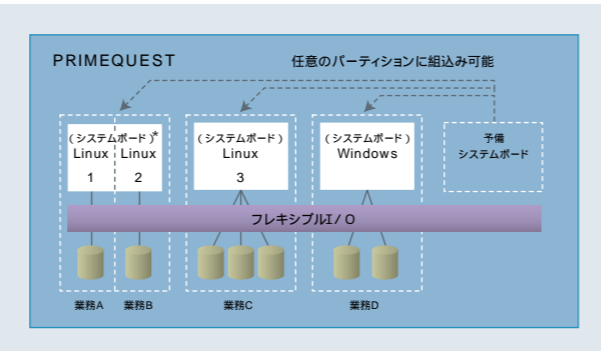
## ビジネスの機敏性 < 変化へのスピーディーな対応 >

業務変動に機敏に対応します

1台の筐体内を複数の独立したシステムに分割し、LinuxおよびWindows ServerのマルチOS環境を同時に稼働できる「パーティション機能」と、「フレキシブルI/O」を組み合わせることで、パーティションごとの負荷変動に応じてCPUやメモリ、I/Oなどのハードウェア資源を効率的に配分できます。

昼夜や平日/休日でのオンライン/バッチの処理量変動や、将来的な業務追加などにも柔軟に対応でき、ハードウェア資源を有効活用しながら、お客様ビジネスの変化と成長を支えます。

パーティション機能とフレキシブルI/Oの組合せ



\*拡張パーティショニング「XPAR(Extended Partitioning)」を利用した場合

## ビジネスの効率性 < TCO削減 >

サーバ統合による運用効率化を支援します

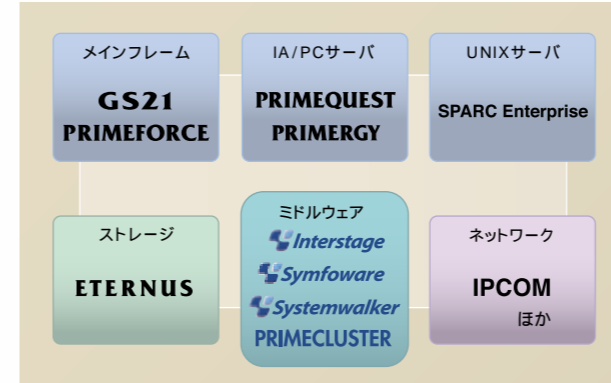
「パーティション機能」により、業務毎に分かれている複数のサーバをPRIMEQUEST 1台に統合したうえ、標準搭載の「サーバ管理専用ユニット(MMB\*)」で、全パーティションのハードウェアを一元管理・監視できます。これにより、サーバの運用管理工数を大幅に削減し、TCO削減に貢献します。

\*Management Board

## IT基盤「TRIOLE」

各プロダクトの組み合わせを事前に検証し、推奨のシステム構成をモデル化。高品質なシステムの短期構築や、シンプルな運用による安定稼働を実現します。

IT基盤「TRIOLE」を構成するプラットフォーム製品群



## 既存資産からのスムーズなマイグレーション

他のプラットフォーム上で稼働しているシステムを、最小限の修正で短期にPRIMEQUESTへ移行するための支援サービスを提供します。

### TransMigrationサービス

資産分析サービス  
既存アプリケーション資産の特性や使用状況を分析したうえで、最適なマイグレーション方針を提案します。  
資産マイグレーションサービス  
既存アプリケーション資産の業務仕様を変更せずに、PRIMEQUESTに適合するように書き換えます。

### MigrationSuite

Interstage Migration Application Framework  
Interstage Migration Transactional File Access  
Interstage Migration Transactional File Server  
NetCOBOL マイグレーションオプション  
「TransMigrationサービス」適用時に使用するミドルウェア製品群です。PRIMEQUEST上に、メインフレームと共通性の高いCOBOLアプリケーション実行環境を提供し、お客様の既存資産を最大限活用した移行や再配置を可能とします。

## 実績ある富士通ミドルウェア

ビジネスインテグレーションプラットフォーム「Interstage」  
経営のスピードアップ、経営効率の最大化に貢献する、柔軟性と信頼性を備えたビジネスインテグレーションプラットフォームです。標準テクノロジーと、数多くの基幹システム構築の実績で培われた高い信頼性と優れた高性能化技術を融合し、安定した業務継続、業務の最適化、セキュリティ強化を実現します。

データベース「Symfaware」  
お客様に揺るぎない「安心」を提供する高信頼データベースです。24時間365日ノンストップでサービスを提供できる高信頼性、最先端のクラスタ技術、世界最高水準のパフォーマンスと人に優しいユーザビリティを実現し、急変するビジネス環境にも問題なく対応でき、さまざまなニーズに応えることができます。

統合運用管理ソフトウェア「Systemwalker」  
ビジネスの発展と企業コンプライアンスを支える統合運用管理ソフトウェアです。企業の経営戦略に沿ったシステム運用「Policy-based Systems Management (PSM)」をコンセプトとし、ITIL\*に基づいて企業情報システムの「安定稼働」、「変化への即応」、「統制された運用」を実現します。

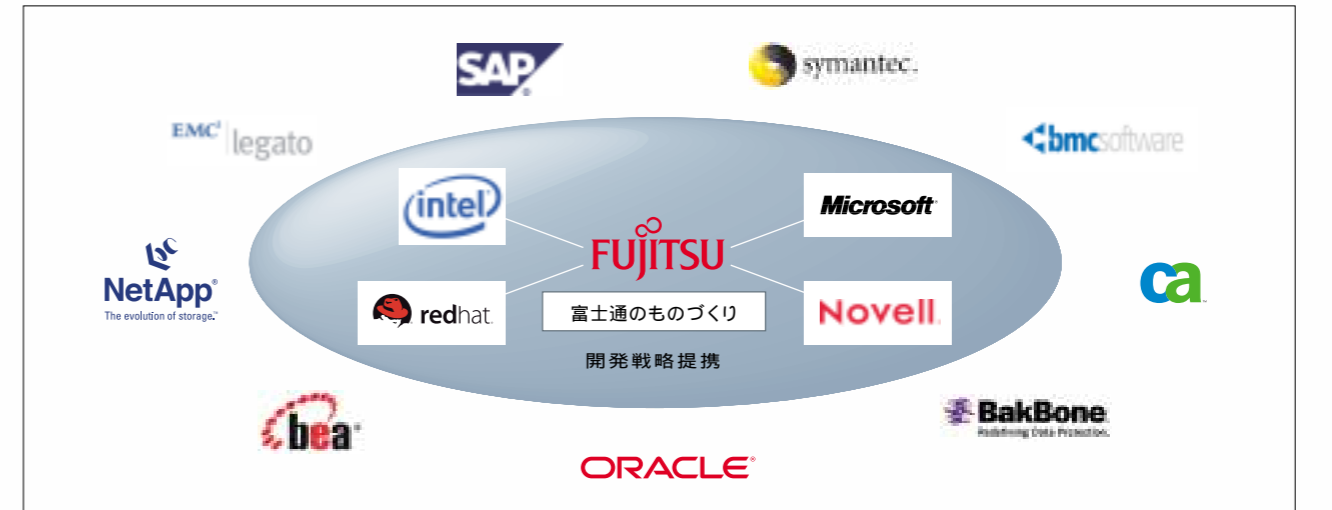
\* IT Infrastructure Library

高信頼基盤ソフトウェア「PRIMECLUSTER」  
高信頼、高可用技術と先進のクラスタリング技術を結集した高信頼基盤ソフトウェアです。サーバ、ストレージ、ネットワークなどのシステム構成要素を冗長化し、迅速な障害検出、業務の引継ぎ(フェイルオーバー)、障害箇所の縮退を自動的に行うことで、システム全体の信頼性を実現します。

## 世界最先端のオープンシステム

PRIMEQUESTでは、世界のメジャーベンダーとの協業を通じて、ワールドワイドで利用されている有力なハードウェア、ソフトウェアと組み合わせた最先端のオープンシステムを提供してまいります。

世界のメジャーベンダーとの協業イメージ



# オープン・ミッションクリティカルサーバを支える最先端テクノロジー

「PRIMEQUEST」は、最新のデュアルコア インテル Itanium プロセッサ、Linux、マイクロソフト Windows Serverなどのオープンアーキテクチャーをベースに、半導体、システムの分野における富士通のテクノロジー・イノベーション( Dual Sync. System Architectureほか )を結集した、コピキタス社会を支えるオープン・ミッションクリティカルサーバです。

## ハードウェアテクノロジー・イノベーション

### ■ 半導体イノベーション

#### 自社開発チップセット

業界最先端のCMOSテクノロジーを採用した自社開発チップセットを超高速度インターフェーステクノロジーで接続。PRIMEQUESTの処理能力を最大限に引き出し、高性能システムを実現します。

また、PRIMEQUEST固有のハードウェア二重化同期アーキテクチャー( Dual Sync. System Architecture )による「システムミラー機構」や「フレキシブルI/O」など、サーバ単体での信頼性を追求したさまざまな機能を、このチップセットで実現しています。



システムボード

#### インテル Itanium プロセッサ

CPUには、最新の「デュアルコア インテル Itanium プロセッサ 9100番台」を搭載。64ビットの広大なメモリアドレス空間と高速演算により、大量のデータ処理を伴う業務において、かつてないレベルの並列処理性能、スケーラビリティ、信頼性を提供します。

最上位モデルのPRIMEQUEST 580Aでは、最大32CPU( 64コア )の大規模SMPシステムを構成可能。メインフレームやUNIXサーバで培った超高速クロスバー技術により、メモリアクセスによる性能低下を最小限に抑え、基幹業務に最適な高性能システムを実現します。



\*Symmetric Multiple-Processor( 対称型マルチプロセッサ )

写真提供：インテル

### ■ システムイノベーション

#### システムミラー機構

メモリやチップセット、クロスバーなど主要ハードウェアを二重化し、両システムを同期動作させることにより、ハードウェア障害による業務停止を回避します。万が一メモリ障害などが発生した場合でも、正常動作しているもう一方のメモリで処理を継続するため、業務には一切影響を与えません。これにより、メインフレームクラスの信頼性を実現します。

#### ハードウェアの冗長化、活性保守機能

電源ユニット、冷却ファンなどの基本コンポーネントを標準で冗長化。万が一いずれかが故障した場合でも継続運転が可能です。また、電源を入れた状態で、故障した部品の修理・交換が行える活性保守機能もサポート。業務の継続性をより向上させます。

#### サーバ仮想化機能(パーティション機能、仮想マシン機能)

1台のPRIMEQUEST内のリソースを複数に分割し、それぞれ独立したシステム、異なるOSを稼働できます。

ハードウェアによる「物理パーティショニング( PPAR<sup>\*1</sup> )」や「拡張パーティショニング( XPAR<sup>\*2</sup> )」は、システム同士の障害隔離性に優れています。さらに、ソフトウェアによる「仮想マシン( VM<sup>\*3</sup> )機能」は、リソース配分の粒度(細かさ)や柔軟性を飛躍的に向上させます。

それらを組み合わせて適用することで、用途や規模、求められる信頼性が異なる多数のシステムを、PRIMEQUESTの高処理能力を最大限に活かしながら効率良く搭載し、ITインフラの最適化、TCOの削減を図ることができます。

\*1 Physical Partitioning : システムボード単位で分割  
\*2 Extended Partitioning : システムボードを2分割  
\*3 Virtual Machine : 物理リソースを仮想化し任意に分割( PPAR/ XPARを最大60分割 )

### フレキシブルI/O

システムボード( CPU / メモリを搭載するボード )とI/Oユニット( ディスク / PCIカードを搭載するユニット )が一体または固定接続のサーバでは、無駄なハードウェア資源が生じる場合があります。PRIMEQUESTでは、「フレキシブルI/O」によりシステムボードとI/Oユニットを任意に組み合わせ、CPU、メモリ、I/O資源を各業務(パーティション)へ効率的に割り当てることができ、TCO削減を実現します。

また、予備のシステムボードを搭載し、「フレキシブルI/O」を活用することで、運用中のシステムボードに万が一障害が発生した場合のボード交替や、データ量、利用者数の増大などによりリソース不足が発生した際のボード追加を、システムの再起動のみで行えます。

さらに、最新OSと連携した「ダイナミックパーティション機能」では、それらのハードウェア構成変更を、システムを停止せずに行えます。

### サーバ管理専用ユニット( MMB<sup>\*</sup> )

PRIMEQUESTに標準で内蔵される、ハードウェアの構成管理や障害監視などを行うユニットです。Webサーバ機能を持っているため、外部に専用サーバを設置する必要がなく、リモートPCのWebブラウザから簡単に操作できます。また、全てのパーティションを「 MMB 」で一元管理することで、サーバ運用管理の負荷を大幅に軽減するとともに、システムの信頼性が向上します。

\*Management Board

### ケーブルフリー実装設計

システムボードやI/Oユニットをはじめとする各種ハードウェアコンポーネントは、「ミッドプレーン」と呼ぶ基板に直接装着。ケーブル配線を徹底的に排除したことで、人為的なケーブル接続ミスを撲滅したうえ、パーティション構成変更時などのケーブル張り替え作業も不要となり、保守性が格段に向上します。

PRIMEQUEST 580Aの内部

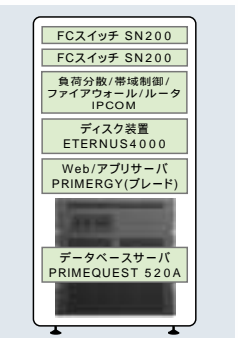


前面 背面

### ワンラック・ソリューション

ミッドレンジモデル「PRIMEQUEST 520A」およびエントリーモデル「PRIMEQUEST 510A」は、それぞれピッチ12U / 5Uのラックmountタイプです。Webサーバ / アプリケーションサーバ / データベースサーバの3階層システムを1ラックに収納し、省スペース化、保守性向上、運用管理コスト削減を実現します。

ラック搭載イメージ



### エコロジー対応

PRIMEQUESTは、電気・電子機器における特定有害物質の使用を制限したRoHS指令<sup>\*</sup>に適合しており、環境に配慮した設計・仕様になっています。

\*Restriction of the use of the certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment

## オペレーティングシステム( OS )

### Linux

カーネル2.6を採用した本格的な64bit Linuxが登場し、絶対性能、拡張性、サポートなどが包括的に強化されたことで、基幹業務システム向けのサーバOSとして、今日、高い評価を得ています。

富士通は、ミッションクリティカル向け機能の開発や、オープンソースコミュニティへの参画、レッドハット社との協調などにより、Linuxの発展に貢献しています。

富士通とレッドハット社の共同開発機能	PRIMEQUEST向け富士通独自開発機能
・diskdump / kdump	・スタンドアロンダンプ( sadump )
・アプリ多重動作機能( スレッドセーフ )	・I/O装置のログ・トレース
・IPv6ネットワーク	・ハード / ソフト障害情報の一括採取ツール
	・クラスタ高速切替機能( I/Oリセットなど )

### Red Hat<sup>®</sup> Enterprise Linux 5

主要ソフトウェアベンダーのアプリケーションが対応し、多くのサーバベンダーが認定する世界トップシェアのLinux OSです。Red Hat Networkによる充実したサポートと、豊富な日本語ドキュメントが管理業務の時間とコストを節約します。新たに仮想化機能を搭載し、システムの柔軟性と運用コストの削減を同時に実現します。

### SUSE<sup>®</sup> Linux Enterprise Server 10

業界に先駆けて最新カーネル2.6をミッションクリティカル分野に採用した、欧州を中心に圧倒的なシェアを誇るエンタープライズ向けLinux OSです。PRIMEQUESTでは、主として海外市場向けにサポートします。

### Windows Server

Windowsファミリ最高のスケーラビリティと共に、ミッションクリティカルインフラとして高信頼・高性能なプラットフォームを実現します。

富士通とマイクロソフト社は戦略的提携を結び、ミッションクリティカル領域のオープン化というお客様ニーズにお応えするために、プロダクト開発、プラットフォームインテグレーション、サポート等の分野で包括的な協業を行っています。





### Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2008

大規模データベース、業務アプリケーション、独自アプリケーション向けに設計されており、最も要件が厳しい基幹系ソリューションに合致するために、高い可用性とスケーラビリティを提供します。

従来のWindows Server 2003の機能に加え、ハードウェアとの連携により実現する「ダイナミックパーティション機能」(パーティションに対応したハードウェアの構成を、当該パーティションを停止せずに変更可能)などを新たにサポートしています。

## お客様に最適なサーバプラットフォームを提供

### PRIMEQUEST 500Aシリーズの仕様

	PRIMEQUEST 510A	PRIMEQUEST 520A	PRIMEQUEST 540A	PRIMEQUEST 580A
基本筐体 外觀	 (ラックmountタイプ:ピッチ5U)	 (ラックmountタイプ:ピッチ12U)		
チップセット	富士通自社開発チップセット			
CPU	デュアルコア インテル <sup>®</sup> Itanium <sup>®</sup> プロセッサ 9150N (1.60GHz, FSB 533MHz, 24MB L3キャッシュ) デュアルコア インテル <sup>®</sup> Itanium <sup>®</sup> プロセッサ 9120N (1.42GHz, FSB 533MHz, 12MB L3キャッシュ)		デュアルコア インテル <sup>®</sup> Itanium <sup>®</sup> プロセッサ 9150M (1.66GHz, FSB 667MHz, 24MB L3キャッシュ) デュアルコア インテル <sup>®</sup> Itanium <sup>®</sup> プロセッサ 9130M (1.66GHz, FSB 667MHz, 8MB L3キャッシュ)	
システムボード	1CPU(2コア) - 4CPU(8コア)	1CPU(2コア) - 8CPU(16コア)	2CPU(4コア) - 16CPU(32コア)	2CPU(4コア) - 32CPU(64コア)
インターコネクタ( Point-to-Pointクロスバー )	-	最大2枚	最大4枚	最大8枚
メモリ	最大64GB	最大256GB	最大1TB	最大2TB
内蔵ハードディスク	最大1.17TB	最大1.17TB	最大2.35TB	最大4.7TB
PCIスロット	最大6スロット	最大20スロット	最大20スロット	最大128スロット
パーティション	-	最大4パーティション	最大8パーティション	最大16パーティション
基本筐体 外形寸法(幅×奥行×高さ)	482×740×219mm	482×820×530mm	738×1,100×1,800mm	
基本筐体 質量	最大60kg	最大150kg	最大605kg	最大730kg
入力電圧(周波数)	AC100 - 120V ±10% (50/60Hz +2%, -4%) AC200 - 240V ±10% (50/60Hz +2%, -4%)		AC200 - 240V ±10% (50/60Hz +2%, -4%)	
消費電力 / 皮相電力	最大 1,160W / 1,170VA	最大 3,040W / 3,200VA	最大 6,920W / 7,040VA	最大 12,400W / 12,500VA
最大発熱量	4,200kJ/h	10,900kJ/h	24,900kJ/h	44,600kJ/h
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 <sup>*1</sup>	1.60GHz CPU : 0.023 (c区分) 1.42GHz CPU : 0.026 (c区分)	1.60GHz CPU : 0.048 (b区分) 1.42GHz CPU : 0.054 (b区分)	0.049 (b区分)	0.069 (a区分)
省エネルギー基準達成率(2007年度) <sup>*2</sup>	AA	A	A	AAA
冗長コンポーネント	電源、ファン、ディスク <sup>*3</sup>	電源、ファン、メモリ <sup>*3</sup> 、クロスバー <sup>*3</sup> 、ディスク <sup>*3</sup>	電源、ファン、サーバ管理専用ユニット( MMB )、メモリ <sup>*3</sup> 、クロスバー <sup>*3</sup> 、ディスク <sup>*3</sup> 、内蔵ギガビット・スイッチングハブ <sup>*3</sup>	
サポートOS	Red Hat <sup>®</sup> Enterprise Linux 5( for Intel Itanium ) Red Hat <sup>®</sup> Enterprise Linux AS( v.4 for Intel Itanium ) SUSE <sup>®</sup> Linux Enterprise Server 10 for Intel Itanium Processor Family <sup>*4</sup> SUSE <sup>®</sup> Linux Enterprise Server 9 for Intel Itanium Processor Family <sup>*4</sup>  Microsoft <sup>®</sup> Windows Server <sup>®</sup> 2008 for Itanium-Based Systems Microsoft <sup>®</sup> Windows Server <sup>®</sup> 2003, Datacenter Edition for Itanium-Based Systems Microsoft <sup>®</sup> Windows Server <sup>®</sup> 2003, Enterprise Edition for Itanium-Based Systems			

\*1:エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。 \*2:省エネ法で達成しなければならない目標基準値に対し、「A」は100%以上、「AA」は200%以上、「AAA」は500%以上達成していることを示します。 \*3:オプション追加により冗長可( PRIMEQUEST 510Aでは、システムミラー機構は非サポート )。 \*4:主として海外市場向けにサポート